

東京都教育庁『人材バンク事業』にご協力

～中学生のマナー教室で講師として活動～

>>>2012.07.12

株式会社アルビオン(東京・中央区、代表取締役社長・小林章一)では、昨年に引き続き、東京都教育庁の『人材バンク事業』の一環として行われた中学生対象のマナー教室に講師としてご協力させていただき、挨拶や身だしなみ等について授業を行いました。

去る7月2日(月)、東京都新宿区の中学2年生全3クラス・男女計100名を対象に、総合的な学習の時間のとりくみとして「マナー講座」を行いました。本中学校では9月に職業体験の授業を予定しており、それに先立ち基本的なマナーを身につけることが目的です。

アルビオンでは日頃から美容部員などの教育に力を入れており、東京都港区に宿泊型の施設「アルビオン白金教育センター」を完備して、一貫した教育制度を取り入れています。「教育のアルビオン」との定評から昨年に続き本年度も協力を依頼され、各ブランドの美容部員への指導等にあたる社員6名が講師を務めました。

授業では、9月に行われる職場体験を踏まえ、自らの普段の振る舞いや身だしなみが相手にどのような印象を与えるかについて触れ、制服の着こなしをチェックする「身だしなみ」、正しい「姿勢」や「挨拶」「おじき」についてペアになった実践練習、また授業の締めくくりには、美しい姿勢で歩き先生に挨拶するなど、動きを取り入れたレッスンも行いました。授業を受けた生徒からは「相手のことを考えた行動を取るように心がけたい」「明日から実践したい」との声をいただくとともに、先生からも「ポイントをおさえた授業でありがたい」「大人になってもずっと求められる大切なことを学べた」との感想をいただきました。

アルビオンではこの他にもCSR活動の一環として「震災支援」、「地域貢献」と「次世代の支援」を柱に、学校での肌教室や事業所内保育所「Kuukids」での地域交流などを行っております。今後も様々な活動を通じて社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。